

11 肝がなご節 ちむ

本調子

四	七	五	七	工	五	中	工	五	合	工	上	中
			←	サ	トウ	ガ	ス	ル	カ		ナ	サ
四	四	四	○	四	合	四	上	中	工	合	五	七
	ハ	ダ	ガ	ナ	サ	ガ	ナ	サ		トウ	シ	カ
工	合	五	四	合	中	工	上	合	中	合	合	乙
カ		サ	ビ		チ	ム	ヌ	カ	ナ	サ		
四	合	四	上	工	中	合	五	上	中	上	四	工
チ	ム	ガ	ナ	サ	ラ		ヤ			ウ	ミ	カ
七	合	五	七	五	工	合	五	中	工	上	○	中
ヤ												
四	工	合	工	五								

作詞 とりみどり
作曲 普久原 恒 勇

三、二人が情き花
花咲かす夜や

ゆくん肝がなご まさていかなご
肝がなさらやー
思みーかなさらやー

一、里がするかなご
肌がなご がなご
年重び重び 肝ぬかなご
肝がなさらやー
思みーかなさらやー

四、世間や走川ぬ
夢ぬ間ややていん
五に肝がなご しちよてい浮世

肝がなさらやー
思みーかなさらやー

二、肝や肝しちどう
むていなしんさびる
誠肝 我肝 里がままに
肝がなさらやー
思みーかなさらやー

五、男生まりとてい
女生まりとてい

かなさねんむぬや ただぬ葉カラー
肝がなさらやー
思みーかなさらやー